

人権学習展開例〔第4学年〕

- 1 主 題 暮らしを守る営み
- 2 教材名



6 請堤

3 主題・教材について

奈良盆地には、江戸時代に、水害から集落を守るため、「請堤」と呼ばれる堤防が築かれた。これは、先人たちの努力によって考え出され、築かれたものである。

日本各地では毎年のように、大雨による河川の増水や浸水被害、土砂災害が起こっている。水は、私たちの生活に恵みをもたらす一方、生命に対する脅威にもなる。先人たちは、長い歴史の中で、悩み、工夫し、努力することにより、水を活用するとともに、水害に対処してきた。

この教材では、先人たちがどのように努力し、協力し合って、水害から地域の暮らしを守ってきたのかを学ばせたい。そして、自分たちの地域に目を向け、地域の暮らしを守り、よりよくするための取組について考えさせたい。

(関連教科・領域：社会、総合的な学習の時間)

- 4 ねらい
- ・災害から生活を守るための先人の努力を知る。
 - ・自分たちの地域で行われている取組を調べることから、暮らしをより豊かにしていこうとする態度を育てる。

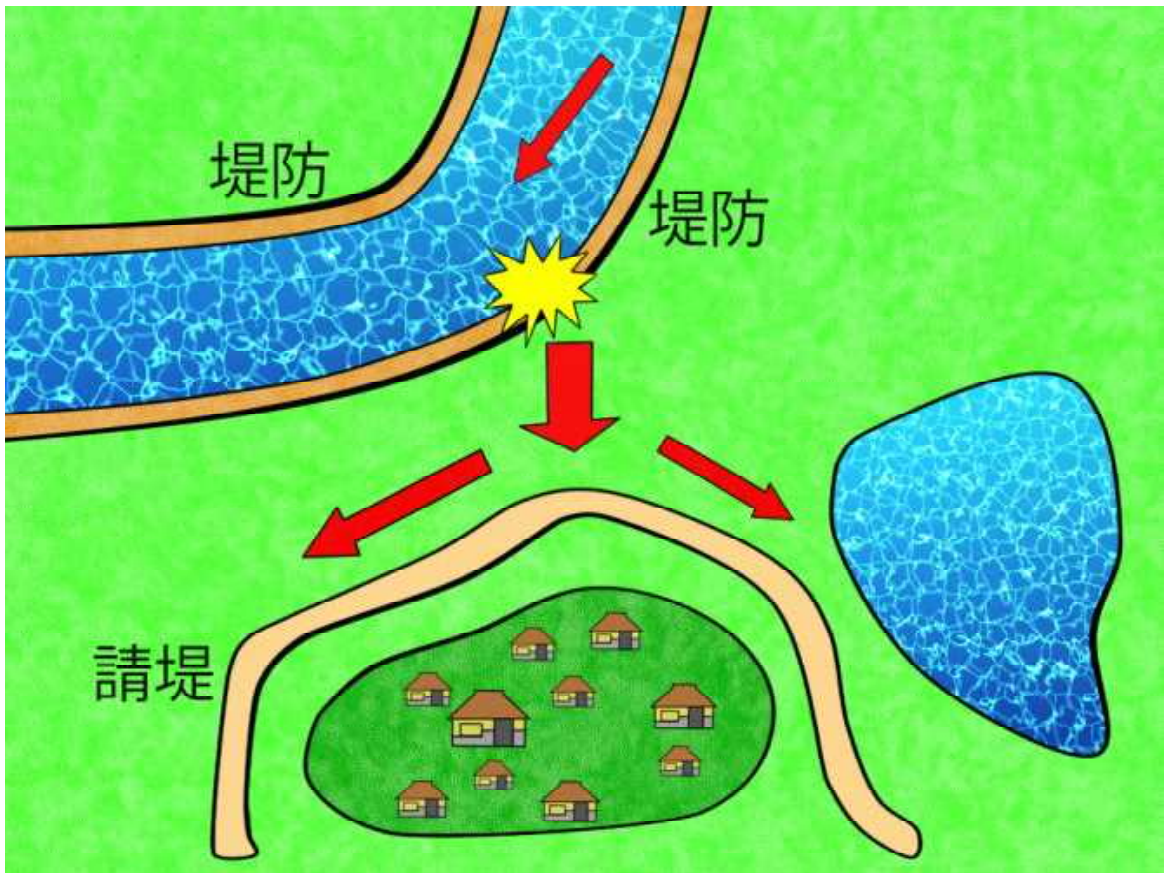
5 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・今までに、見聞きした水害について発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水害を体験した児童がいることも考えられるので、心情に十分配慮する。 	
展開	<p style="text-align: center;">請堤について知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請堤とはどのようなものなのか、本文を読んで考える。 ・分かったことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・請堤の仕組みだけでなく、人々の努力や願いに目を向けさせる。 ・地域の人たちが協力して、自分たちの手で自分たちの暮らしを守ろうとしたことを理解させる。 	参考資料
	<p style="text-align: center;">自分の住んでいる地域について知ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域で、生活を豊かにするために取り組まれてきたことや、今、取り組まれていることについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に家の人や地域の人から聞き取りをさせておく。 ・ゲストティーチャーから直接話を聞くことも考えられる。 ・災害対策といった地域の暮らしを守るだけでなくとらわれず、生活を豊かにするという広い視点で考えさせる。(例：防災訓練、盆踊りなど) 	校区地図 等
まとめ	<p style="text-align: center;">学習をふり返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習をふり返り、学んだことや感じたことをまとめる。 		

【参考資料】

○ 請堤の仕組み

堤防が決壊して、洪水が起こっても、水は集落の周囲に設けられた請堤にさえぎられ、池（遊水池）や田畑・グラウンド（遊水池）に流れ込み、集落は守られる。



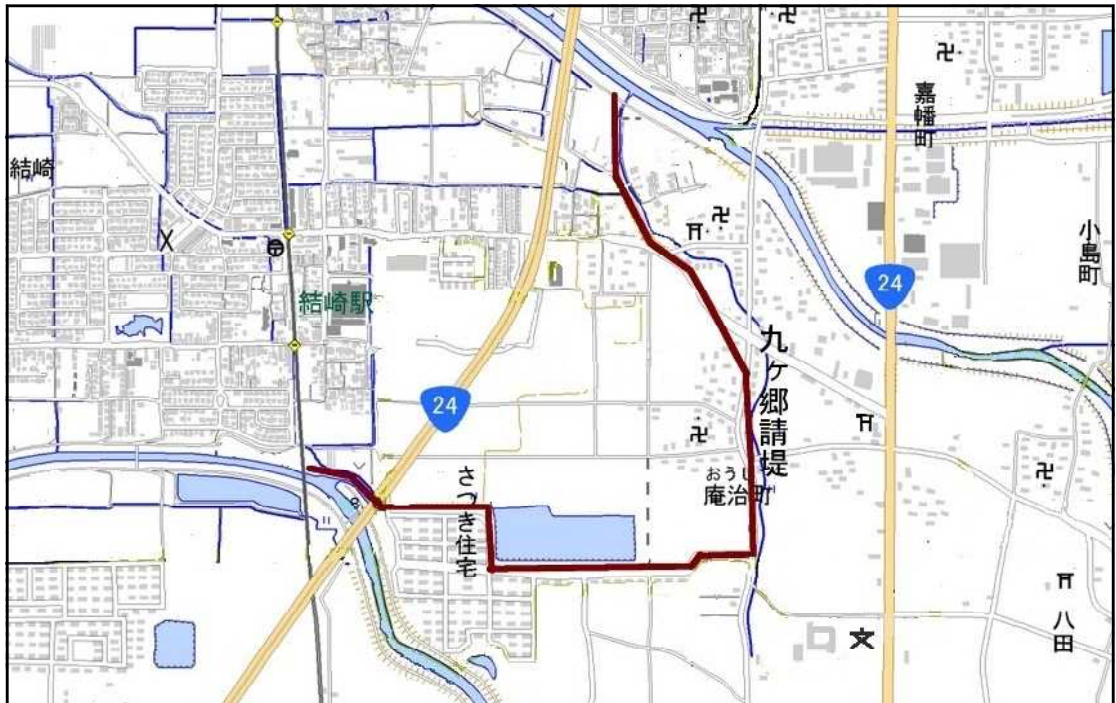
○ 地図から見る請堤



平群郡宮堂村（現・大和郡山市）の請堤
（集落を取り囲んでいる）



名号水請堤



九ヶ郷請堤